

男女共同参画推進課

1 市民プラザあくろす管理運営 予算科目(款・項・目) 10・35・23 [決算書135ページ]

男女共同参画推進センター、産業労働支援センター及び市民活動支援センターの三つの機能で構成する多様な市民活動の拠点施設として設置し、指定管理者制度を導入し運営しているもの

(1) 施設利用状況

ア 月別利用者数(来館者数) (平成29年度から、印刷室利用者を含む。) (単位:人)

区分 月	あくろす諸室	男女共同参画 推進センター	産業労働支援 センター	市民活動支援 センター	月別計
4月	6,326	2,175	390	3,257	12,148
5月	5,613	1,372	425	3,244	10,654
6月	6,959	1,851	437	3,399	12,646
7月	6,165	1,545	477	5,383	13,570
8月	3,974	1,385	481	2,990	8,830
9月	6,194	1,313	441	3,579	11,527
10月	6,627	2,084	487	3,510	12,708
11月	6,093	1,355	439	3,247	11,134
12月	5,775	1,675	403	2,804	10,657
1月	5,193	1,826	421	3,092	10,532
2月	6,282	1,434	398	2,941	11,055
3月	7,528	2,085	407	4,239	14,259
計	72,729	20,100	5,206	41,685	139,720

イ あくろす諸室月別利用者数 (単位:人)

区分 月	会議 室1	会議 室2	研修 室1	研修 室2	研修 室3	研修 室4	研修 室5	和室	調 理 室	保 育 室	ホ-ル 1	ホ-ル 2	月 別 計
4月	932	432	418	578	697	137	262	350	222	219	1,148	931	6,326
5月	755	360	322	541	493	98	208	335	214	178	1,133	976	5,613
6月	748	465	317	629	744	199	306	326	244	198	1,488	1,295	6,959
7月	818	484	368	624	542	149	255	347	280	272	1,115	911	6,165
8月	363	393	334	398	392	96	182	282	150	216	532	636	3,974
9月	981	509	384	596	580	139	230	343	165	255	1,042	970	6,194
10月	1,021	426	390	513	742	116	215	331	243	246	1,283	1,101	6,627
11月	779	506	437	695	609	107	183	338	180	218	1,184	857	6,093
12月	714	433	406	495	587	83	196	313	236	273	1,103	936	5,775
1月	645	414	331	523	603	118	153	330	246	161	916	753	5,193
2月	958	441	402	610	631	127	205	339	266	286	1,036	981	6,282
3月	923	430	453	704	857	135	228	361	343	281	1,486	1,327	7,528
計	9,637	5,293	4,562	6,906	7,477	1,504	2,623	3,995	2,789	2,803	13,466	11,674	72,729

ウ 月別利用率

(単位：%)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
会議室1	57.3	52.1	58.9	57.4	27.3	63.1	64.9	59.7	57.8	56.7	65.4	59.2	56.6
会議室2	55.2	48.2	81.2	59.2	49.9	67.9	45.4	66.8	49.9	53.8	68.3	46.4	57.6
研修室1	50.9	48.2	59.4	48.5	48.3	59.2	54.9	55.7	56.7	47.9	56.5	57.7	53.6
研修室2	54.4	45.4	70.8	57.4	45.9	57.0	52.6	59.2	58.7	53.6	64.8	59.2	56.5
研修室3	54.4	51.3	62.6	63.6	34.5	63.4	49.7	53.8	55.0	54.4	62.4	59.5	55.3
研修室4	38.5	35.1	46.7	44.6	36.9	37.4	36.2	36.6	33.6	37.6	53.8	42.8	39.9
研修室5	52.3	44.1	67.4	54.4	41.4	50.7	44.6	49.6	49.0	44.2	49.7	43.1	49.2
和室	47.7	50.8	58.4	53.6	47.7	51.5	50.0	65.0	54.4	55.3	64.8	48.5	53.8
調理室	15.9	20.5	30.5	26.4	14.3	15.9	22.1	14.9	26.5	26.5	30.8	33.6	23.1
保育室	21.2	19.2	41.1	31.3	27.1	45.6	15.1	28.4	34.2	24.2	32.8	35.1	29.5
ホール1	45.9	46.4	54.1	53.1	24.4	58.9	54.6	55.2	56.7	37.3	58.0	59.5	50.3
ホール2	43.5	45.9	50.1	47.2	34.0	51.2	47.9	51.7	49.0	39.9	54.7	54.1	47.4
諸室平均	44.8	42.3	56.8	49.7	36.0	51.8	44.8	49.7	48.5	44.3	55.2	49.9	47.7
スモールオフィス	100	100	88.2	100	100	100	100	85.7	85.7	85.7	78.6	71.4	92.3
全体平均	65.1	63.5	68.3	68.2	59.6	69.6	65.2	63.0	62.2	59.5	64.4	57.8	63.9

(2) 調布市市民プラザあくろす運営連絡会

ア 概要 市民プラザあくろすの円滑な運営及び連携を図るため、男女共同参画推進センター、産業労働支援センター、市民活動支援センター及び指定管理者による連絡会を設置したもの

イ 委員構成等 各センター職員（7人）、協働推進課職員（1人）及び指定管理者職員（6人）をもって組織 男10人、女4人

ウ 開催回数 12回

2 男女共同参画推進事業 予算科目(款・項・目) 10・35・25 [決算書135～137ページ]

男女共同参画社会の実現を目指し、「調布市男女共同参画推進プラン」に基づいて総合的、計画的に男女共同参画推進のための事業を実施するもの

(1) 主催事業

ア 講演会等

男女共同参画への理解を深め、自らの問題として認識し行動するきっかけとするための講演会等を実施した。

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
-----	-----	----	--------	----	---------------

「ドリーム」無料上映会	平成 31 年 1 月 7 日 (2 回実施)	文化会館 たづくり くすのき ホール	人種差別、性差別に立ち向かった黒人女性を描いたアメリカ映画「ドリーム」を通じて、自分らしく性別に捉われない生き方を考える。		1 回目 213 人 (1 人) 2 回目 147 人 (1 人) 計 360 人
ワーク・ライフ・バランスを考える講演会「お先に失礼します！共働きパパが見つけた残業しない働き方」 (市職員対象)	平成 31 年 2 月 8 日	文化会館 たづくり 映像シアター	育児休業の体験などを通して、男女ともに子育てなどに参加できるよう、ワーク・ライフ・バランスについての理解を深めてもらう場とする。	中村一氏 (IT 企業に勤める兼業作家)	49 人
おざわゆきトークショー	平成 31 年 2 月 9 日	市民プラザあくろすホール	漫画「傘寿まり子」を通して、新しいシニア女性の生き方、多様化する家族の暮らし方を考える。	おざわゆき氏 (漫画家), 小柳好夫氏 (編集者), 中村雅子氏 (フリーアナウンサー)	61 人

イ 講座等

男女共同参画社会の実現を目指し、意識啓発のための講座を実施した。

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
パパとママのベビイケア～毎日をもっと「気持ちよく」する育児法をマスターしよう～	平成 30 年 9 月 1 日	市民プラザあくろすホール	赤ちゃんの気持ちよさに着目した育児法を紹介し、参加者が実践。男女が協力して子育てをする環境づくりを支援する。	吉田敦子氏 (助産師, 整体師)	大人 27 人 子ども 15 人 (2 人)
「キャリア研究」についての講演	平成 30 年 12 月 5 日 平成 30 年 12 月 12 日	白百合女子大学	大学生に対して、女性の社会的・経済的自立の必要性について考える機会を与える。	長谷川能扶子氏 (1 級キャリアコンサルティング技能士)	110 人
女性のための起業セミナー (産業労働支援センター, 日本政策金融公庫, 多摩信用金庫と共催)	平成 31 年 2 月 19 日	市民プラザあくろすホール 1	女性の多様な働き方の一つとして、起業という選択肢があることを啓発し、起業への支援に繋げる。	さるびあ亭かーこ氏 (紙芝居師)	3 人 (1 人)

小林愛子の手織りワークショップ（点と未来デザインラボラトリーとの共催）	平成 31 年 3 月 15 日	市民プラザあくるすホール 1	グアテマラで支援活動を行う講師が、現地の女性の生活を紹介しながら、手織りのワークショップを実施することで、女性の生き方について考える。	小林グレイ愛子氏（タペストリーアーティスト）	16 人
ナイスボス・グッドパートナー研修（人事課と共催）	平成 31 年 3 月 28 日	文化会館 たづくり映像シアター	市の管理職職員が、ワーク・ライフ・バランスのとれた働き方や男女ともに働きやすい職場構築について必要なことを考える。	得能通利氏（株式会社インソース）	34 人

ウ 展示

名称	実施期間	テーマ・内容	場 所
デートDV防止啓発展示	通年	デートDVやJKビジネスの防止啓発のためのパネルを展示	男女共同参画推進センター内
ほっとサロンしえいくはんずの紹介	通年	グループ相談・ほっとサロンしえいくはんずのテーマや各講師を紹介するパネルを展示	男女共同参画推進センター内
男女共同参画推進センター事業の紹介	平成 30 年 10 月 27 日～10 月 28 日	東京ウィメンズプラザフォーラムで、男女共同参画推進センターで実施している事業のパネル展示	東京ウィメンズプラザ
男女共同参画推進センター事業の紹介	平成 30 年 10 月 28 日	調布市社会福祉協議会主催の国領わいわいまつりで、男女共同参画推進センターで実施している事業のパネル展示	市立国領小学校
ジェンダーギャップに関する展示	平成 31 年 1 月 16 日から開始	男女共同参画意識を啓発するため、日本における最新のジェンダーギャップ指数や世界の男女格差の一覧を展示	男女共同参画推進センター内
女性参政権に関する展示	平成 31 年 2 月 20 日から開始	国際女性デーにちなみ、女性の政治参画、男女平等の歴史などについて、年表や写真、新聞記事、関連図書等を展示	男女共同参画推進センター内
写真展「スウェーデンのパパたち」（調布市社会福祉法人地域公益活動連絡会と共催）	平成 31 年 3 月 8 日～3 月 21 日	育児休暇を取得したスウェーデンの父子の様子を紹介し、固定的な性別役割分業意識やワーク・ライフ・バランスについて考える機会を与える写真展	男女共同参画推進センター内

(2) 男女共同参画推進センター通信「しえいくはんず」の発行

男女共同参画に係る情報を広く市民に周知するため、広報紙を合計 9,000 部発行し、市内公共施設、中学校、高校等に配布した。また、調布市ホームページにも掲載した。

号	テーマ	特集内容
47	デートDV それって愛されていますか	デートDVの未然防止を図るために、デートDVに該当する行為などを掲載して啓発するもの
48	ほっとサロンしえいくはんずスペシャル「パパとママのべびいケア」体験記	グループ相談「ほっとサロン」をより広く認知してもらうため、体験記を掲載するとともに、「ほっとサロン」の各講師を紹介するもの

(3) 「このほんもよんでみて」の発行

図書館及び健康推進課が1歳6か月健診及び3・4か月健診時に配布している「ブックスタートパック」とともに、「このほんもよんでみて」と題したページを男女共同参画推進センター通信の中に作成し、男女共同参画の視点に沿った本を紹介した。

発行回数 1回

発行部数 4,000部

(4) 図書・資料コーナーの運営

男女共同参画推進センター内の図書・資料コーナーに配架する図書等を購入し、利用者の閲覧・貸出しに供することで、男女共同参画に関わる知識を深められるようにした。

ア 図書・資料コーナー

図書の購入 193冊（雑誌，行政資料等含む蔵書数 2,320冊）

新規貸出登録者数 132人（貸出登録者数 308人）

貸出状況 延べ537人，714冊

イ 図書の展示

来館者に伝えたいテーマの図書を，男女共同参画推進センター内に展示した。

実施期間	テーマ	場所
平成30年5月～7月	フォーラムしえいくはんず2018関連図書，参加団体推薦図書の展示	男女共同参画推進センター内
平成30年8月～9月	男女共同参画推進センターでの職場体験で中学生が作成したブックレビューの展示	男女共同参画推進センター内
平成30年9月～	「人生100年時代！どう生きる？」をテーマに，シニア世代の暮らし方に関する図書の展示	男女共同参画推進センター内
平成31年2月～	女性参政権に関する館内展示に合わせ，関連する図書や雑誌の展示	男女共同参画推進センター内
平成31年2月～	市内で自分らしく働く女性を紹介する事業に合わせ，女性の働き方や仕事に関する本を展示	男女共同参画推進センター内

(5) 市民参加事業「男女共同参画推進フォーラムしえいくはんず2018」

参加団体を公募し，10団体による実行委員会及び11団体の協力により市民プラザあくろすで実施した。期間中，参加者は，スタッフを含め延べ1,742人であった。記録集を250部発行した。

ア 開催日 平成30年6月23・24日

イ テーマ みんなで“きょうどう”参加

ウ 内容

(7) 実行委員会企画

事業名	実施日	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
講演会「これからは 楽に自分らしく～ 精神科医からの提 言～」	平成 30 年 6 月 23 日	精神科医の講師が、心を病む人が増 えた現代においても自分らしく楽 に生きていく方法を提言する。	香山リカ氏（精 神科医・立教大 学現代心理学部 教授）	81 人
映画上映「人生フル ーツ」	平成 30 年 6 月 23 日	自然と共に暮らす高齢者夫婦の日 常を描いたドキュメンタリーから、 豊かな暮らしとは何かを考える。		63 人
子ども食堂トーク ライブ「子ども食堂 って何？」	平成 30 年 6 月 24 日	市内で活動する子ども食堂 4 団体 の代表者が登壇し、運営の状況や課 題、今後の展望等を述べることで、 地域での子どもへの支援について 考える。	子ども食堂 4 団 体の代表者	63 人
子ども食堂に関す る展示	平成 30 年 6 月 23・24 日	市内で活動する子ども食堂 4 団体 をポスター展示などにより紹介		63 人
三択クイズで景品 をゲットしよう！	平成 30 年 6 月 23・24 日	男女共同参画に関する三択クイズ を実施し、参加者に男女共同参画に 関する理解を深めてもらう。		51 人

(イ) 団体企画

事業名	実施日	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
自分を知るための 自己分析カウンセ リング	平成 30 年 6 月 24 日	自己分析手法を取り入れた無料カ ウンセリング	COCORO テラスカ ウンセリングサ ークル・リエゾ ンちょうふ	11 人 (1 人)
快適歩行のコツ	平成 30 年 6 月 23・24 日	足や靴、歩き方について困っている 人の個別相談と、スニーカー選びの ワークショップ	フットの会	13 人
5 分間ヨガ ひとり でもペアでも楽々 に	平成 30 年 6 月 24 日	短時間のヨガによる、カラダのメン テナンス	ヨガの時間	0 人
親子 de ふれあい整 体	平成 30 年 6 月 23・24 日	親子で楽しみながら整体を行う講 座	親子整体それい ゆ	8 人

皮からつくるベジ餃子	平成 30 年 6 月 24 日	野菜だけの「ベジ餃子」を皮から作り、試食	ヨガの時間・NPO 法人ベジプロジェクトジャパン・Farm Koyama・ボルシチカフェ	25 人
自由な絵てがみ	平成 30 年 6 月 23・24 日	日本の伝統的な絵具と紙を使い、自由に絵を描いて楽しむ場を提供する	紫蓮庵	26 人
オープン粘土づくり	平成 30 年 6 月 23・24 日	親子で楽しめる、焼いて固める粘土づくりのワークショップ	調布美術研究所	28 人
楽しく作ろう工作教室	平成 30 年 6 月 23・24 日	子どもから大人まで楽しめる工作ワークショップ	こどもアートくらぶ	120 人
調布市立第三中学校吹奏楽部アンサンブル	平成 30 年 6 月 24 日	全国大会出場を目指し日々練習に励んでいる第三中学校吹奏楽部による地域アンサンブル	調布市立第三中学校吹奏楽部	167 人
フラ発表会	平成 30 年 6 月 24 日	フラダンスの発表	ピリアロハ・フラ	102 人
子どもモダンバレエ	平成 30 年 6 月 24 日	講師と子どもたちによる踊り	まきばバレエ	101 人
スペシャルコラボ～リトルマーメイドより～	平成 30 年 6 月 24 日	3 団体のコラボレーションによる、吹奏楽の生演奏に合わせたフラダンスやバレエ	調布市立第三中学校吹奏楽部・ピリアロハ・フラ・まきばバレエ	144 人
多摩川住宅プロジェクト展	平成 30 年 6 月 23・24 日	団地の魅力を紹介する展示	たまじゅうアーツパーティー	69 人
バザー	平成 30 年 6 月 24 日	第三中学校吹奏楽部の活動費用のためのバザー	調布市立第三中学校吹奏楽部保護者会	315 人
ギャネックにあいたい！	平成 30 年 6 月 24 日	ケイビネコ「ギャネック」の着ぐるみによるイベントのPR	ユウグライド	未集計

(ウ) 団体企画以外のイベント等

男女共同参画推進センターの紹介展示、すまいるパンの販売

(6) 一時保育事業

男女共同参画推進のための講座、講演会、男女共同参画推進フォーラム等の事業開催時に、1 歳以上

就学前の幼児を連れて参加した保護者のために、別室において一時保育を行った。

	28年度	29年度	30年度
保育延べ人数（人）	32	27	18

(7) 相談事業

男女共同参画の視点に立ち、社会環境や家族の形態の変化により生じる、生活、心・健康のこと、家庭における暴力の問題、仕事や再就職などの様々な悩みについて女性相談員が応じ、相談者自身が解決の糸口を見いだして、性別に捉われない自由な生き方を選択できるよう支援する相談を行った。

平成28年5月からは、女性の生きかた相談において、面接相談に加え、新たに電話相談を開始した。

また、平成30年4月からは、夜間時間帯に特化した面接相談（働く女性の人生相談）を開始した。

ア 女性の生きかた相談

〈利用状況：面接相談〉

	28年度	29年度	30年度
相談枠設定件数（件）	389	409	408
相談件数（件）	285	326	319
利用率（％）	73.26	79.7	78.18

〈利用状況：電話相談〉

	28年度	29年度	30年度
相談件数（件）	24	49	44

※ 電話相談の相談時間は、年間で175時間の枠を設定した。

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区分	28年度	29年度	30年度
自分自身の生き方	290	336	324
夫婦関係	162	200	191
家族・親族の人間関係	169	180	197
その他の人間関係	99	106	89
健康	71	97	91
暮らしのこと	95	128	156
暴力	77	121	161
その他	6	5	10
合計	969	1,173	1,219

※ 相談内容内訳件数は、面接相談と電話相談を合計した件数とする。また、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

イ 女性のための法律相談

〈利用状況〉

	28年度	29年度	30年度
相談枠設定件数（件）	156	156	156
相談件数（件）	99	102	100
利用率（％）	63.46	65.38	64.1

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区分	28年度	29年度	30年度
夫婦関係（離婚等）	73	76	78

家族・親族の人間関係（相続等）	9	7	9
その他の人間関係（人権侵害等）	4	4	3
暮らしのこと（金銭貸借等）	9	2	1
その他	6	14	8
合 計	101	103	99

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

ウ 女性のヘルスケア相談（思春期～更年期）

〈利用状況〉

	28年度	29年度	30年度
相談枠設定件数（件）	48	36	37
相談件数（件）	7	19	19
利用率（％）	14.58	52.7	51.35

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	28年度	29年度	30年度
体の不調	1	14	13
性・妊娠・出産	0	0	1
不妊について	0	0	0
心に関して	6	11	15
その他	1	4	2
合 計	8	29	31

※ 相談内容内訳件数は、一人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

エ 女性のための仕事&生活サポート相談

〈利用状況〉

	28年度	29年度	30年度
相談枠設定件数（件）	60	53	60
相談件数（件）	34	34	41
利用率（％）	56.67	64.15	68.33

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	28年度	29年度	30年度
就職活動	8	2	3
適職探し	1	2	3
転職希望	2	6	3
ワークライフバランス	1	0	4
労働条件・労働環境	1	2	0
職場の人間関係	0	0	4
セクハラ・パワハラ	10	1	0
その他	11	21	25
合 計	34	34	42

オ 働く女性の人生相談

〈利用状況〉

	30年度
--	------

経 済 的 暴 力	3	53	0	1	2	0	1	0	1	0	7	54
合 計	7	327	6	19	11	4	6	14	1	5	31	369

※ 市民相談課（家庭相談）、子ども家庭課（母子・婦人相談）及び男女共同参画推進課（女性の生きかた相談・女性のための法律相談）が受けた相談のうち、暴力に関する相談内容をまとめた。女性の生きかた相談は、電話相談の件数も含む。

※ 暴力の内容と受けている相手について、一人で複数の内容があるため、件数は重複している。

※ 「配偶者」には、法律婚だけでなく事実婚も含み、現在は離婚している関係も含む。

キ グループ相談（事業名：ほっとサロンしえいくはんず）の実施

相談員（専門家）の進行のもと、子育てとの両立、家族や家庭のこと、体の不調などの同じ悩みを持つ者が集まり、少人数で話し合うもの

(ア) 開催回数 23回

(イ) 参加人数 延べ95人（保育数 延べ22人）

回	実施日	テーマ	参加者数 (保育数)
1	平成30年 4月13日	親子関係を良好にする秘訣ってなに？	7人
2	平成30年 4月18日	アラフォーでおかあさんになった人！集まれ！！	5人
3	平成30年 5月11日	アラフォー&アラフィフこれからのキャリア相談	4人
4	平成30年 5月16日	はじめての子育てを楽しもう！新米ママ集まれ！！	1人
5	平成30年 6月1日	これから働きたい人！集まれ！！	2人 (2人)
6	平成30年 6月8日	夫婦円満の秘訣ってなに？	5人
7	平成30年 7月13日	親子関係を良好にする秘訣ってなに？	2人
8	平成30年 7月25日	アラフォーでおかあさんになった人！集まれ！！	6人 (2人)
9	平成30年 8月22日	～はじめての子育て～新米ママ・パパ集まれ！	2人
10	平成30年 8月24日	コミュニケーションが上手になりたい女性集まれ！	4人 (5人)
11	平成30年 9月14日	夫婦円満の秘訣ってなに？	3人
12	平成30年 9月28日	アラフォー&アラフィフ 自分らしく自分磨きしたい人！集まれ！	6人 (2人)
13	平成30年 10月5日	親子関係を良好にする秘訣ってなに？	3人

14	平成 30 年 10 月 31 日	アラフォーでおかあさんになった人!集まれ!!	3 人 (1 人)
15	平成 30 年 11 月 9 日	コミュニケーションが上手になりたい人集まれ!	5 人 (1 人)
16	平成 30 年 11 月 28 日	はじめての子育て 新米ママ集まれ!	6 人 (1 人)
17	平成 30 年 12 月 7 日	働くってどういうこと?	3 人 (2 人)
18	平成 30 年 12 月 14 日	夫婦円満の秘訣ってなに?	2 人
19	平成 31 年 1 月 11 日	親子のコミュニケーションを円滑にする秘訣ってなに?	2 人
20	平成 31 年 2 月 8 日	アラフォー&アラフィフ 自分らしく自分磨きしたい人集まれ!	6 人 (3 人)
21	平成 31 年 2 月 27 日	はじめての子育て 新米ママ集まれ!	5 人 (1 人)
22	平成 31 年 3 月 1 日	コミュニケーションが上手になりたい人集まれ!	8 人 (2 人)
23	平成 31 年 3 月 8 日	親子のコミュニケーションを円滑にする秘訣ってなに?	5 人

ク 相談事業に伴う一時保育事業

1歳以上就学前の幼児のいる相談者のために、別室で一時保育を行った。

	28 年度	29 年度	30 年度
保育利用相談件数 (件)	23	20	12
保育延べ人数 (人)	23	20	16

ケ 相談カードの配布

相談事業の周知を目的として、相談カレンダーに記載されたカードを男女共同参画推進センター、市役所、文化会館たづくり等の公共施設等に配架した。

配架数 上半期分 3, 0 0 0 枚, 下半期分 3, 0 0 0 枚

(8) 団体・グループ活動支援事業

男女共同参画社会の実現を目指し、広く市民の男女平等意識の啓発・普及や女性の社会参画等の推進事業を行う市民活動団体の支援を行うもの

調布市男女共同参画推進活動費補助金交付要綱に基づく申請は、平成 3 0 年度は 2 件だった。

(9) 調布市男女共同参画推進センター運営委員会の運営

ア 概要

(7) 男女共同参画推進センターの円滑な運営及び男女共同参画社会の実現に向けた事業について検討するもの

(4) 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第 2 3 条に基づく協議会と位置づけ、地域における女性の活躍について議論するもの

イ 委員構成等 有識者 (4 人), 団体推薦者 (3 人), 公募市民 (2 人), 調布市男女共同参画コー

ディネーター（1人），市職員（1人）をもって組織 男5人，女6人

ウ 開催回数 4回

エ わがまち調布の輝き女性（びと）

調布市男女共同参画推進センター運営委員会における女性の活躍についての議論の結果に基づき，市内で自分らしく働く女性を紹介し，女性が活躍できる場の情報提供を行うもの。市と相互友好協力協定を結ぶ大学の学生が取材し，取材結果を市報・ホームページ等に掲載した。

実施回数 2回

(10) 調布市男女共同参画推進プランの推進

ア 調布市男女共同参画推進プラン推進協議会の運営

(7) 概要 「調布市男女共同参画推進プラン」を推進し，男女共同参画の総合的かつ効果的な推進を図るため，市の「男女共同参画のための重点的取組」などについて協議し，結果を庁内各部署へ周知するもの

(イ) 委員構成等 市職員（14人）をもって組織 男7人，女7人

(ウ) 開催回数 4回

イ 調布市男女共同参画推進プラン推進委員会の運営

(7) 概要 調布市男女共同参画推進プラン推進協議会の専門委員会として設置し，調布市男女共同参画推進プラン（第4次）実施状況報告書の内容等について検討するもの

(イ) 委員構成等 市職員（10人）をもって組織 男6人，女4人

(ウ) 開催回数 3回

ウ 調布市男女共同参画推進プラン（第4次）実施状況報告書の作成

平成29年度に実施した男女共同参画推進事業を取りまとめ，庁内各部署へ配布した。

発行部数 240部

(11) 配偶者暴力防止事業

ア 配偶者暴力防止及び被害者支援に関する講座・講演会

事業名	実施月日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
デートDV出前講座	平成31年 3月5日	市立第八 中学校	中学3年生を対象にデートDV防止を啓発した。	鳥生尚美氏(弁護士) 菊地初音氏(弁護士) 近藤麻衣氏(弁護士)	77人
	平成31年 3月6日	市立調布 中学校	中学3年生を対象にデートDV防止を啓発した。	近藤麻衣氏(弁護士) 小松玲子氏(弁護士) 秋山 俊氏(弁護士)	159人

イ 調布市配偶者暴力防止等対策ネットワーク会議の開催

(7) 概要 配偶者からの暴力防止及び被害者支援に関する対策を推進し，被害者の支援等に携わる関係機関相互の連携強化を図るもの

(イ) 委員構成等 市職員（6人），関係機関委員（10人）をもって組織 男10人，女6人

(ウ) 開催回数 1回

ウ パープルリボン・プロジェクト in ちょうふの実施

(ア) パープルリボンの着用

女性に対する暴力根絶運動の国際的なシンボルマークであるパープルリボンを、11月1日から同月30日までの間、市の全職員等が着用することで、暴力を許さない意識を共有するとともに、暴力根絶に向けた市の姿勢をアピールした。

(イ) デートDV・JKビジネス被害防止パネルの展示

a 内容

総合福祉センター「ウィンドウ美術館」に、デートDV及びJKビジネスを特集した通信「しえいくはんず」を拡大したパネルや、JKビジネス被害防止ポスターを展示した。

b 期間 平成30年11月1日から同月30日まで

(ウ) パープルリボンキャンペーン「みんなで笑顔の花を咲かせようプロジェクト」

a テーマ

パープルリボンをテーマとしたオブジェを作成・展示することで、暴力撤廃を広く訴える

b 内容

暴力を許さない意識を生み、共有するため、暴力根絶の願いを込めて市民や市職員が作ったペーパーフラワーでオブジェを制作し、展示した。

c ペーパーフラワー募集期間（場所）

平成30年10月9日から同月26日まで（男女共同参画推進センター・市民活動支援センター・調布市役所）

d 展示期間（場所）

平成30年11月2日から同月10日まで（文化会館たづくり1階ロビー）

e ワークショップ

平成30年11月2日・8日実施。ペーパーフラワー作りのワークショップを開催し、参加者には啓発グッズや通信「しえいくはんず」47号を配布した。制作されたペーパーフラワーはその場で展示に加えた。

ワークショップ参加人数 423人

(エ) 調布市ゆかりのマスコットキャラクターによるパープルリボンの着用

内閣府の取組に賛同し、調布市ゆかりの5体のマスコットキャラクターがパープルリボンを着用また、着用時の写真を内閣府ホームページ等に掲載した。

(オ) パープルライトアップ

11月12日から同月25日の「女性に対する暴力をなくす運動」週間に合わせ、内閣府の取組に賛同して、文化会館たづくりアトリウムと男女共同参画推進センター内を紫色にライトアップした。

エ デートDV防止啓発シールの掲示

デートDVの未然防止及び相談場所を周知するシールを、市民プラザあくるや文化会館たづくり等のトイレ個室ドア内側等に掲示した。

(12) 民間シェルター運営費の補助

配偶者からの暴力の防止や被害者の保護を図るための活動を行う民間の緊急一時保護施設及び自立支援施設で構成する東京多摩地域民間シェルター連絡会に対し、補助金を交付することにより、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護を図った。

調布市民間シェルター運営費補助金交付要綱に基づく申請 1件